

2025年8月1日
大東建託株式会社
ケアパートナー株式会社

通所介護施設で離設検知システムを本格導入 認知症利用者様の見守り強化と施設職員の負担軽減を目指す

大東建託グループのケアパートナー株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:高山尚弥)は、通所介護施設(デイサービス)における認知症利用者様の見守り強化と、施設職員の負担を軽減するため、離設検知システムを2025年10月から本格導入します。

認知症やその疑いがある方が1人で外出し、行方不明になるケースは全国で増加しています。警察庁によると、認知症に関連する行方不明者は過去12年間で倍増しており、ひとり歩き開始から9時間を過ぎると発見率が低下するため、早期の離設検知と迅速な通報が求められています。ケアパートナーが運営する83施設では年間10件程度の離設が発生しており、平均5時間をかけて複数の職員が捜索に掛かるなど、その業務負担や他の利用者様への影響が大きな課題となっています。

本システムは、ニアライズ社のシステムを採用しており、認知症の方が装着するワイヤレス接続が可能なスマートタグと、施設内に複数設置された電波受信機で離設を検知します。離設が検知されると、ニアライズ社から当該施設に電話にて通知されます。今後、当社独自の基準で選定した離設リスクの高い施設や直近1年以内に離設が発生した施設に順次導入していきます。

ケアパートナーは、今後もICTを積極的に活用することで、利用者様の見守り強化と施設職員の負担軽減を図り、利用者様の皆さまが住み慣れた地域で安心して生活ができるサービスの提供を目指していきます。

以 上



スマートタグ装着イメージ

■技術検証と実証実験を経て本格導入決定

ケアパートナーでは、2024年に2施設で離設検知システムの技術検証を開始しました。本年6月からは3施設において実証実験を行い、実際の利用者さんにスマートタグを装着してもらい、離設検知と通知の精度、タグの装着や回収がスムーズに行われるかなどについて検証しました。この検証結果を受け、今回のシステム本格導入に至りました。

■会社概要

- ・社名: ケアパートナー株式会社 (大東建託株式会社の100%出資子会社)
- ・代表取締役社長: 高山 尚弥
- ・所在地: 東京都港区港南2-16-1 品川イーストワンタワー21階
- ・売上高: 165.8億円
- ・ホームページ: <http://www.care-partner.com/>

[お問い合わせ先] ケアパートナー株式会社 コーポレート・コミュニケーション部
〒108-0075 東京都港区港南2-16-1 TEL | 080-3733-3870(担当 コルクット 麻子)